

はじめに

安定した経済成長と豊富で低廉な労働力から、近年、バングラデシュは投資先として注目を集めている。進出した日系企業数は230社を超え、その数は過去4年間で倍増した。バングラデシュに進出した日系企業を特徴づけるのが、その8割弱が中小・零細企業という構成だ。世界銀行のビジネス環境ランキング「Doing Business 2016」で、189か国中174位という厳しい投資環境ながらも、かくも多くの中小企業が活動する訳は、会社の存続を賭け中国からの移転してくるケース、いわゆるチャイナプラス1型企業の受け皿としてバングラデシュが位置づけられていることがあげられる。しかし、現地ビジネスに係る十分な情報がない中、賃金水準や現地人パートナーといった表面的なメリットに引き付けられ、慎重な調査なく足早に進出を果たしたが為に、予期しなかったトラブルに見舞われる企業が後を絶たない。

2014年に設置された中小企業海外展開現地支援プラットフォーム(事務局・ジェトロ)では、大使館、JICA、ジェトロ、日本商工会、現地商工会議所、現地士業関係者等が一体となって、バングラデシュに進出する中小企業をハンズオンで支援している。同プラットフォームに寄せられるトラブルは多岐に亘るが、関係者との議論を重ねる中で、その大半が現地の慣習や現地人の気質を理解することなしに事業をスタートさせた結果起きていることが浮き彫りとなった。

本資料「バングラデシュで仕事をするため知っておきたい10のポイント」は、同プラットフォームの関係者の経験知を寄せ集め、わかりやすくまとめたもので、バングラデシュで起き得るトラブルを予防もしくは軽減するために有効と考えるポイントを10に整理している。読みやすさを重視したため、トラブル事例の背景や解決方法などは深く言及していないが、ビジネスを始める前に、最低限押さえておきたいポイントや勘所といった部分が如才なく集約されていると自負している。個々の話題に例外もあることは承知しているが、それでも一般論として「知っている」ことは重要であろうと考えている。

本資料が、バングラデシュ市場に挑戦する日本企業の悩みと心配を減らし、両国経済の発展に少しでも寄与できれば幸いである。

2015年11月
中小企業海外展開現地支援
ダッカ・プラットフォーム事務局
(ジェトロ・ダッカ)

バングラデシュで仕事をするため知っておきたい10のポイント

バングラデシュでビジネスをする際に押えておきたい気質や勘所を、成功／トラブル事例を通して紹介します。

1. 素直でまじめな国民性

ベンガル人達が、ベンガル文化の中で、ベンガル語を話し、ベンガル料理を食べ、ベンガル服を着ている、とても均質的な国。どこか日本にも似ています……

2. 日本が大好き

「アミ ジャパニ」（ベンガル語で「私は日本人です」）と伝えると、笑顔になり、大変親切にしてくれます。街中に走る車の9割が日本車、日本ブランドの家電や二輪車等も販売され、日本製品、ブランドに対する信頼感は圧倒的に高いとされています……

3. 日本語はあくまで補足スキル

日本への出稼ぎや留学を通じて、日本語を習得したバングラデシュ人が多くいます。そうした人達がかけ橋となって、多くの日本企業が未知のバングラデシュでビジネスをしています……

4. 見栄っ張りな一面も

万国共通の話かもしれませんが、バングラデシュで仕事するなら「ほめ上手」になることが大事です……

5. スピード感の違い

バングラデシュのビジネス環境は不透明、且つ、不安定です。こうした市場で生き抜く正攻法は、経営者の感性（勘）に従い、まずは良かれと思う事業（投資）を実行し、状況に応じて軌道修正を図っていくというアプローチです……

6. 横並びと序列を重んじるムラ社会的発想

田んぼ、畑、山、川……。多くのバングラデシュ人が抱くふるさとの原風景は、どこなく日本に似ています。属性に重きを置き、見えない秩序や互助的な関係を大切にするバングラデシュの社会では……

7. 対等な関係、メンツは大切

当地で働く日本人が多く口にするバングラデシュ人評に「プライドが高い」というものがあります……

8. 見えない階級にご用心

万人の平等を謳うイスラム教が主流のバングラデシュにおいても、貧富の差に止まらず、宗教、民族、出自、学歴、性別などによるヒエラルキー（階級）が人々の間では少なからず意識され、……

9. Give & Take の考え方の違い

持つ者が持たざる者へ施すのは自然の原理とバングラデシュ人は考えている……

10. うわさ話が好き

日本にもある「井戸端会議」、バングラデシュでは至るところで見かけます。「井戸端」ならぬ「道端会議」といったところでしょうか。バングラデシュ統計局が行った生活実態調査によると、「余暇に何をするか？」という質問に対して、6割の人が「噂話」と答えています……

詳細については、ビジネス展開支援課(03-3582-5017)
またはジェトロダッカ事務所にお問合せください。